

新型コロナウイルスの最新の動き(5月12日付)

在モンリオール日本国総領事館

●当館管轄州における感染者数の現状(5月12日(火)15時現在, 各州政府 HP・記者会見から引用)

	陽性*	死亡	現状の感染者数**	検査済(陰性)	入院者数
QC	39225 (+756)	3131 (+118)	26038 (+285)	256518 (+5990)	1841 (+3) (内 ICU 患者:186 (-7))
(MTL)	19878 (+386)	2003 (+84)	-	-	-
NB	120 (0)	0 (0)	2 (0)	18379 (+317) ***	0 (0) (内 ICU 患者:0 (0))
NS	1020 (+1)	48 (0)	108 (-96)	34204 (+335)	9(0) (内 ICU 患者:4 (+1))
PEI	27 (0) (11日)	0(11日)	0(11日)	4010(11日)	0(11日)
NL	261 (0)	3 (0)	11 (-3)	10052 (+152) ***	4 (0) (内 ICU 患者:1 (-1))

(注: 括弧内は前日比)

*当館管轄州は「確定」「推定」の分類ではなく、「陽性(Positive)」「陰性(Negative)」のみの分類表記。但、ケベック州は確定数。

**「現状の感染者数」は、「累計陽性者数」から「治癒者数」と「死亡者数」を差し引いた数(=Active cases)。

***陽性数も含めた検査数の合計を表示していることに留意。

1 当館からのお知らせ等

◎(5月8日)ケベック州保健研究所 (INSPQ)による「ケベック州における隔離解除戦略: 予測」

(<https://www.inspq.qc.ca/covid-19/donnees/projections/deconfinement>)

ケベック州保健研究所が、同州における隔離解除の影響について、ラヴァル大学と共同で行った予測(「ケベック州における隔離解除戦略: 予測(Stratégies de déconfinement au Québec : projections)」)を発表。

いずれのシナリオでも、モンリオール圏では今後数カ月感染が継続する見通しであり、モンリオール圏でのウイルス感染収束が見通せない状況にあると予測。

※ 当該予測値には未確認のケース(検査をしていない、症状があらわれない等)も含まれていることから、州政府が公式に発表している統計上の確定値よりも、数値が5倍程度高くなっていることに留意が必要(例えば、現在隔離措置の下にあるモンリオール圏の5月12日付(確定)新規感染者数は約600人であるが、当該予測値では同じ状況で5月の一日平均は2400~3500人と算出している)。

【ポイント】(当館作成概要:https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/0512_Modeling.pdf)

- モンリオール圏では、いずれのシナリオでも、今後数カ月感染が継続していく。
- 当該モデルは「モンリオール圏(Grand Montreal: モンリオール, ラヴァル, モンテレジ, ラノディエール, ロレンシャン)」と「その他の地域」に分けて予測。

- モントリオール圏において、現時点で隔離解除した場合、新規感染者数・入院者数・死亡者数ともに急激に増加する可能性があり、感染者数は6月初めから一日1万人以上になると予測。
- また、同圏で隔離を継続した場合でも、悲観的シナリオでは新規感染者数・入院者数・死亡者数ともに増加を続け、8月には一日の新規感染者数は平均9千人に達すると予測。(楽観的シナリオでは4月～5月に頭打ちとなり、以後徐々に減少。それでも8月を越えて感染は継続していく。)
- その他の地域については、隔離措置を継続した場合減少し、隔離解除した場合でも一定か、増えても僅か。

◎(5月8日)伊澤総領事からのメッセージ

ケベック州および大西洋州の皆様へ

プリンスエドワードアイランド、ニューブランズウィック、ニューファンドランド・ラブラドール州では感染拡大がみられず、状況が落ち着いていることは大変結構なことです。ノバスコシアでも、感染拡大が続いていますが、スピードは緩やかになっています。今後、これらの地域では徐々に様々な活動が再開されていきますので、そうした動きについて随時報告させていただきます。

先週、ケベック州政府も州内の経済活動等の段階的再開の方針を発表しました。徹底した自主隔離・都市封鎖が始まって2ヶ月になり、都市活動を徐々に再開する必要があることは理解できます。他方、問題はモントリオール圏の感染状況です。残念ながらモントリオールでは、毎日数百名の新規感染が報告されており、依然として感染が抑え込まれていません。そのような中で、5月の後半から、モントリオールでも小学校や幼稚園の再開等、徐々に社会経済活動が再開される予定ですが、限定的な制限解除とはいえ、感染が依然として続いている状況下活動を再開して行く場合、それがどのような影響をもたらすことになるか心配です。こうした不安も考慮してのことと思われるのですが、昨日、ケベック政府もモントリオールにおける商業や学校の再開時期を更に1週間延期を発表しました。感染状況とともに、モントリオール圏において規制緩和がどのように進んで行くのか注視していきます。

総領事館の活動は今まで通りです。皆様におかれましても、今後も緊張した不自由な日々が続きますが、感染を避けるために、十分な予防策をこれまで同様継続して頂くようお願いいたします。

◎(5月11日)当館管轄州が発表した規制緩和プランの概要を当館 HP に掲載しています。

https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/recovery_plans.pdf

◎(5月8日)新型コロナウイルス感染症への対応に関する外国プレス向け記者会見(第9回:概要)

https://www.youtube.com/watch?v=q9b0Zo_qbuY

◎(5月6日)モントリオール・アカデミー会による COVID-19 関連情報

当会有志による COVID-19 パンデミックにおける邦人支援プロジェクトの一環として、当会に所属している様々な分野のエキスパートが、COVID-19 に関する医療健康情報を日本語で随時発信しています。以下をご参考いただければ幸いです。

URL: <https://www.montreal-academy.com/covid-19> (モントリオール・アカデミー会幹事 佐藤宏明)

(注)COVID-19に関する研究は日々更新しております。当サイトの記事については、できる限りの努力をしていますが、その正確性、最新性、適切性に関して第三者に担保されるものではありません。また利用者の皆様が当サイトの情報を用いて行う一切の行為について、記事の投稿者と所属施設、アカデミー会、及び在モンリオール総領事館は、いかなる責任も負いません。

◎(4月28日)ケベック州の経済活動や学校等の再開に係る特設ページがケベック州 HP に掲載されました。

<https://www.quebec.ca/sante/problemes-de-sante/a-z/coronavirus-2019/reprise-graduelle-activites-mesures-ralentissement-covid19/#c57355>

◎(随時更新)日本とカナダの間のフライトは頻繁に変更されています。在カナダ日本国大使館 HP では「日本・カナダ間の渡航に関する情報」を随時更新しておりますのでご参照ください。

https://www.ca.emb-japan.go.jp/itpr_ja/Covid19_20200330.html

◎(随時更新)各州政府および当地報道発表による感染データの数値をもとに、状況の推移を把握するためのグラフを作成しましたので、ご参照ください。

<https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/graph.pdf>

◎(5月8日)当館 HP に当館管轄州の今後の見通し(モデリング)の概要を纏めていますので、ご参照ください。

5月8日現在(ケベック州のみ) https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/0512_Modeling.pdf

4月20日現在 https://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/pdf/0420_Modeling.pdf

◎当地で疑わしい症状が出た場合に自分でどういった対応をとるべきか等について、ケベック州が対応ガイド(Self-care Guide)を掲載していますので、万が一の際に参考にしてください。

https://cdn-contenu.quebec.ca/cdn-contenu/sante/documents/Problemes_de_sante/19-210-30A_Guide-auto-soins_anglais.pdf?1584985885

◎(3月26日)自宅待機中の健康上の心がけ ～ 在カナダ日本国大使館 藤川医務官からのアドバイス

1 規則正しい生活の遵守

精神面が落ち込む、身体に何らかの影響があり得るため、可能な限り、起床・食事・睡眠について、通常どおり、規則正しい生活を守る。また、引きこもって運動不足になりやすいため、自宅内で体操等、意識的に身体を動かすと良い。

2 友人・知人等とのコミュニケーション維持

精神面の不安を和らげるため、電話、テレビ電話等、様々なツールを活用し、いつも以上にハードルを下げて、意識的に誰かと連絡を取り合う。

3 新型コロナ関連情報を見聞きしない時間を確保

ネットニュースを追いかけ続けたい気持ちは分かるが、1日30分でも良いので、新型コロナに関する情報に触れない時間を作る。特に、就寝前にスマホ等でニュースを追うことは控えると良い。

■参考リンク:

・日本心理学会(https://psych.or.jp/about/Keeping_Your_Distance_to_Stay_Safe_jp/)

・筑波大学(<https://plaza.umin.ac.jp/~dp2012/covid19.html>)

・米国 CDC(<https://www.cdc.gov/coronavirus/2019-ncov/prepare/managing-stress-anxiety.html>)

2 新型コロナウイルスに係る当館管轄州の報道ぶり

※以下の情報は、報道ベースのものであり、当館が情報の正確性について保証するものではありません。

【1 カナダ全般】

(12日)11時15分、トルドー首相が定例記者会見を行ったところ、同要旨は以下のとおり。

- 高齢者に対する支援として、計25億加ドルの支援策を表明。
- 長期介護施設など高齢者をめぐる状況改善のために今後各州と連携を高めていく。

【2 ケベック州】

(1)(12日)13時、ルゴー州首相他が記者会見を行ったところ、同要旨は以下のとおり。

- 本日発表された死亡者118人のうち113人がモンリオール圏からのものであり、引き続き同圏が問題。
- 2メートルの社会的距離が遵守できない場合はマスクを着用して欲しい。N95でなく手製でも構わない。
- 20年前に自分(首相)が訪日した際、他人への配慮から人々はマスクを着用していた。日本の人々は風邪やインフルエンザに罹るとマスクを着用していたことを今思い出している。
- (どうして地下鉄でのマスク着用等を義務化しないのか問われ、)マスクが入手できるか分からないし、法令上の制約もある。義務化せずともマスクを着用するよう期待している。
- (小学校等でのマスク着用について問われアルダ州保健局長)完全に排除しないが、必ずしも絶対必要とは言えない。しかし、2歳以下の幼児には着用を勧めない。
- ラヴァルやモンテレジ等のホットスポット地域の人々は症状がなくとも検査に行つて欲しい。
- (バカンスシーズンの移動について問われ、)地域間での移動は制限しなければならない。蔓延の抑制を念頭に可能なことを今後検討したい。
- (ケベック州の失業率がオンタリオ州より悪くなったことについて問われ、)これはケベックが活動を休止したことによる。オンタリオ州では殆どの製造業施設の稼働を維持していた。(ケベック州失業率 17%, オンタリオ州失業率 11%)
- 今週の14日木曜と15日金曜にモンリオールへ状況視察に行く。

(2) (12日) 新型コロナウイルスへの対応でルゴー州首相の支持率は低下。支持率は流行当初 91%~95%であったが、先週は 88%に落ち、現在更に 77%まで低下。

Sondage: les Québécois moins satisfaits de Legault

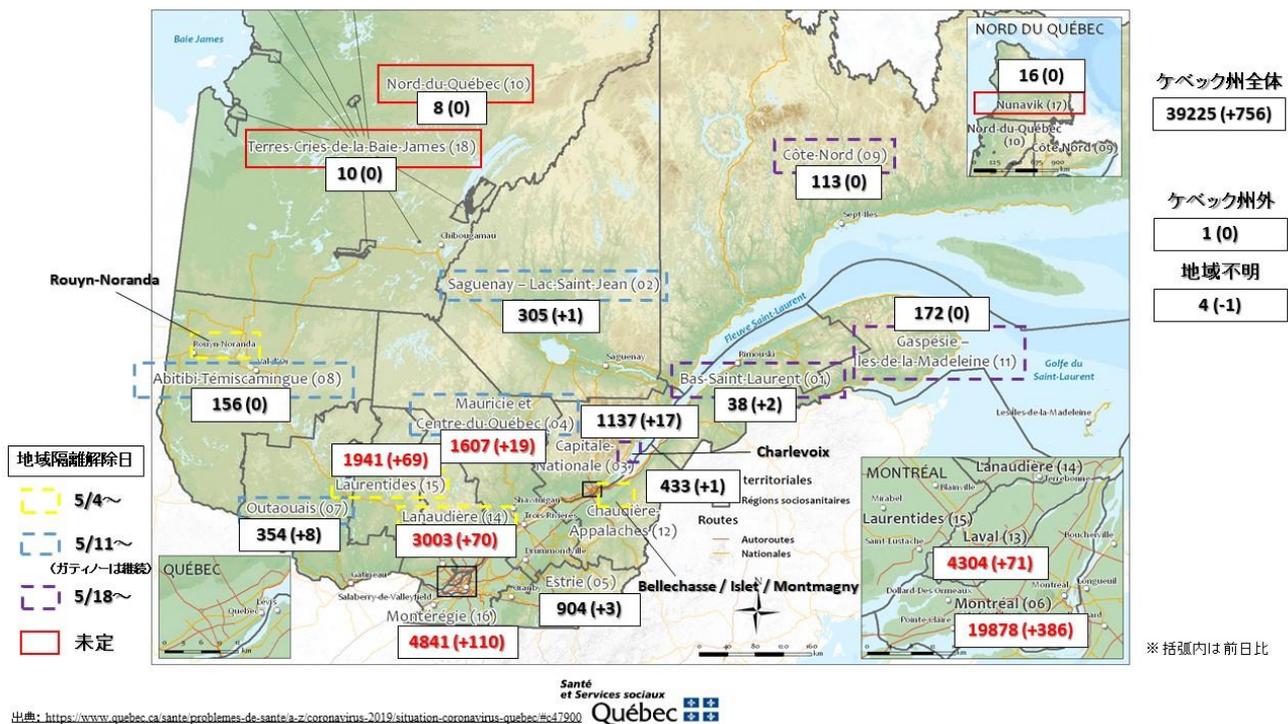
<https://www.lapresse.ca/covid-19/202005/12/01-5273183-sondage-les-quebecois-moins-satisfaits-de-legault.php>

(3) (12日) ケベック州保健研究所 (INSPQ) は、事前通知なしに 5月8日に今後の感染予測シナリオを発表したことを陳謝。この突如の公表により 11日ルゴー首相は弁明を迫られ、首相周辺の不興を買った。

L'INSPQ fait son mea-culpa pour la publication de scénarios sans préavis

<https://www.ledevoir.com/politique/quebec/578766/l-inspq-fait-son-mea-culpa>

(4) (12日) ルゴー首相は大学での授業の再開を今秋からとすることを希望。



(参考:5月11日18時現在ケベック州地域別感染者数)

【3 ノバスコシア州】(※定例記者会見は火・水・金のみ開催される模様。)

(1)(12日)州政府関係者による記者会見の要旨は以下のとおり。

● Chief Medical Officer of Health Dr. Robert Strang

- A) 1 new case for a total of 1020 (48 deaths). He acknowledged the good news that the past few days showed low numbers, but cautioned everyone not to ease up on public health measures after only a few days' data, several days of consistent data are needed before expecting easing up to begin.
- B) He commented on active cases provincially vs active cases in long-term care: in the last 24 hours, public health has updated data, moving a lot of cases from Active to Recovered, using their central data. But long-term care data comes from a different data source and arrives on a different timeline, so that same work is still pending for long-term data. They are working to increase consistency between both of these data sets.
- C) As regards students picking up their belongings from school buildings, he confirmed that the school year will end June 5 and that all learning remains virtual until then. Starting May 25, a single student or one family member of that student will have access to the school building by appointment only to ensure respect of public health measures and pick up materials/belongings. Schools will be in touch with students and families to explain how to make appointments.
- D) When asked what trend was necessary for presenting a plan to ease up measures, he gave the following note: A trend of little to no cases for a minimum of 2 weeks (28 days ideally, two incubation periods). There are other issues to consider, but this is the minimum.

E) When asked about the eventual first phase of the plan and defining non-urgent healthcare services, he noted outpatient surgeries and dental care (also possibly physiotherapy) would be looked at initially, and he acknowledged the gains made in virtual care in the interim.

- **NS Premier Stephen McNeil**

During Q&A, he said that before considering interprovincial travel (with NB and PE as specific examples), he wants NS to focus on its partners within the province (e.g. restaurants, cosmetologists, dental offices) and ensure the rules are clear within NS. He also highlighted that the measures that will be eased back first will likely be community-centric to avoid high-case area residents going to low-case areas for services.

(州政府新型コロナウイルス関連サイト。随時更新中。) <https://novascotia.ca/coronavirus/>

(本日分を含むこれまでの州政府記者会見ビデオ一覧) <https://www.youtube.com/user/nsgov/videos>

(2) (12日) As of today, May 12, Nova Scotia has 1,020 confirmed cases of COVID-19. One new case was identified Monday, May 11.

There are three licensed long-term care homes and unlicensed seniors' facilities in Nova Scotia with active cases of COVID-19. Northwood in Halifax currently has 157 residents and eight staff with active cases. One other facility has one staff member with an active case of COVID-19 and another facility has one resident with an active case.

One New Case of COVID-19

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200512003>

Un nouveau cas de COVID-19

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200512004>

(3) (12日) So far, Nova Scotia has only opened up parks and trails to allow people to exercise. Dr. Strang said it's important to see what impact the reopening of parks and trails will have on COVID-19 transmission. If the transmission rates remain low, the province will look at broadening the activities people are allowed to do outside.

Drop in COVID-19 cases won't change Nova Scotia's 'slow and cautious' approach to reopening

<https://www.cbc.ca/news/canada/nova-scotia/covid-19-robert-strang-reopening-nova-scotia-1.5565727>

(4) (11日) Restrictions could limit the number of people allowed on campus and which courses could be taught in person. "We're hoping for the best in terms of some type of campus presence. The worst case would be that we could not be on campus."

Atlantic universities remain optimistic about fall semester

<https://www.cbc.ca/news/canada/nova-scotia/universities-aau-fall-semester-return-classes-education-poat-secondary-1.5564209>

(州政府新型コロナウイルス関連サイト。随時更新中。)

<https://novascotia.ca/coronavirus/>

(これまでの州政府記者会見ビデオ一覧)

<https://www.youtube.com/user/nsgov/videos>

Nova Scotia Reports One More Death, One New Case of COVID-19

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200511002>

La Nouvelle-Écosse annonce un autre décès et un nouveau cas de COVID-19

<https://novascotia.ca/news/release/?id=20200511001>

【4 ニューブランズウィック州, プリンズエドワードアイランド州, ニューファンドランド・ラブラドール州】

ニューブランズウィック州

(1)(12日) **No new cases of COVID-19**

https://www2.gnb.ca/content/gnb/en/news/news_release.2020.05.0266.html

(2)(12日) Provincial parks and attractions will reopen with limited services, no events, and no programming or co-ordinated activities.

Provincial parks and major tourism attractions to reopen

https://www2.gnb.ca/content/gnb/en/news/news_release.2020.05.0267.html

(3)(11日) Dentists in New Brunswick prepare to reopen clinics under new COVID protocols

<https://www.cbc.ca/news/canada/new-brunswick/nb-dentists-open-clinics-1.5565257>

Réouverture des services dentaires au Nouveau-Brunswick ce mercredi

<https://ici.radio-canada.ca/nouvelle/1702077/reprise-services-soins-dentaires-nouveau-brunswick>

プリンズエドワードアイランド州

(11日) Truckers going between P.E.I. and New Brunswick not required to isolate; those who travel within Canada and the U.S. who agree to be tested for COVID-19 weekly or when they return and test negative will no longer have to self-isolate.

P.E.I. changes COVID-19 self-isolation rules for truckers

<https://www.cbc.ca/news/canada/prince-edward-island/pei-ease-up-trucker-isolation-may-2020-1.5565024>

ニューファンドランド・ラブラドール州(※新型コロナウイルス関連の記者会見は月・水・金)

(11日) Follow-up article after yesterday's (May 12) PEI press conference

Newfoundland and Labrador eases cautiously into first stage of relaxed health restrictions

<https://www.thechronicleherald.ca/news/canada/newfoundland-and-labrador-eases-cautiously-into-first-stage-of-relaxed-health-restrictions-448475/>

(了)